

大阪市ITアドバイザーって 何するの？

中野秀男 [執筆]

大阪市立大学 名誉教授/創造都市研究科特任教授

大阪市ITアドバイザー

NHL 中野秀男研究所

自治体とIT

- ・ 組織内の情報化
 庁内情報化
- ・ 地域の情報化

NHL 中野秀男研究所

大阪市の情報化

- ・ 地域情報化：計画調整局
- ・ 庁内情報化：総務局

NHL 中野秀男研究所

大阪市の庁内情報化

- ・ CIO補佐を外部から招聘
- ・ IT適正利用の推進

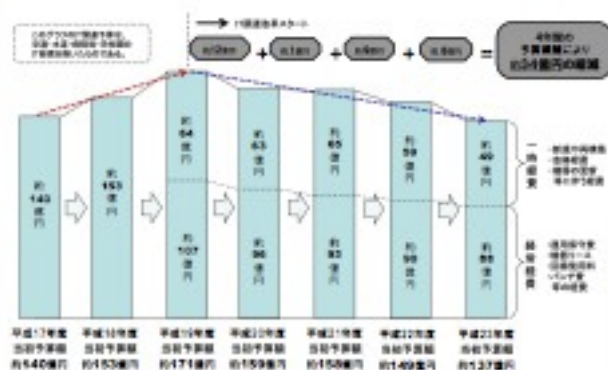
□ 平成19年度の情報システムの整備状況

- ※ 現在、ほとんど全ての定製業務で約160の情報システムが整備され、日常業務で活用されている。未市庁政運営によって不可欠な事務基盤となっている。
- ※ これらのシステムの必要総費は平成19年度予算ベースでは約171億円であった。



【定製業務を担う主要なシステムの整備状況】

□ 近年のIT関連予算額の推移



□ 次世代基盤によるシステム再構築イメージ



IT化とは(1)

- ・ ITとICT
- ・ 仕事/暮らし等の効率化
- ・ 効率化:
 - ・ 無駄な時間をなくす
 - ・ 余った時間を本来やるべき仕事に

IT化とは(2)

- ・ すべてはIT化できない
 - ・ ITと非ITの組合せがこれからの課題
- ・ でも効率化できることはまだある
 - ・ 時代が変わり、技術の進歩で
- ・ 広くいろんな世界を冷静に見る力が

キーワード

- ・ 内製化
- ・ ユーザ目線
- ・ 管理画面
 - ・ WordPress, OnenPNE
- ・

NHL 中野秀男研究所

情報化の流れ(1)

- ・ オープン化
- ・ オープンソースソフトウェアも使う
- ・ ベンダーロックインの回避
- ・ パッケージをどう使うか
 - ・ カスタマイズと業務改革

NHL 中野秀男研究所

情報化の流れ(2)

- ・ 内製化
- ・ 職員がモバイル端末を持って
- ・ プライバシの自己制御権
- ・ 大阪市らしさをITで
- ・ 2.0の世界から3.0(?)の世界へ

NHL 中野秀男研究所

新しいサービス

- ・クラウドを使ったデータ同期
- ・新しいコミュニケーション手段
 - ・ Mixi, Twitter, Facebook, Google+
- ・ポリシーを持って使いましょう
- ・相手がシステムを握っている

NHL 中野秀男研究所

新しい装置

- ・スマートフォン:iPhone,Android携帯
- ・タブレット型:iPad,Galaxy Tab
 - ・導入事例が増えてきた
- ・モバイルの利点と欠点
 - ・どこでも仕事、セキュリティ

NHL 中野秀男研究所